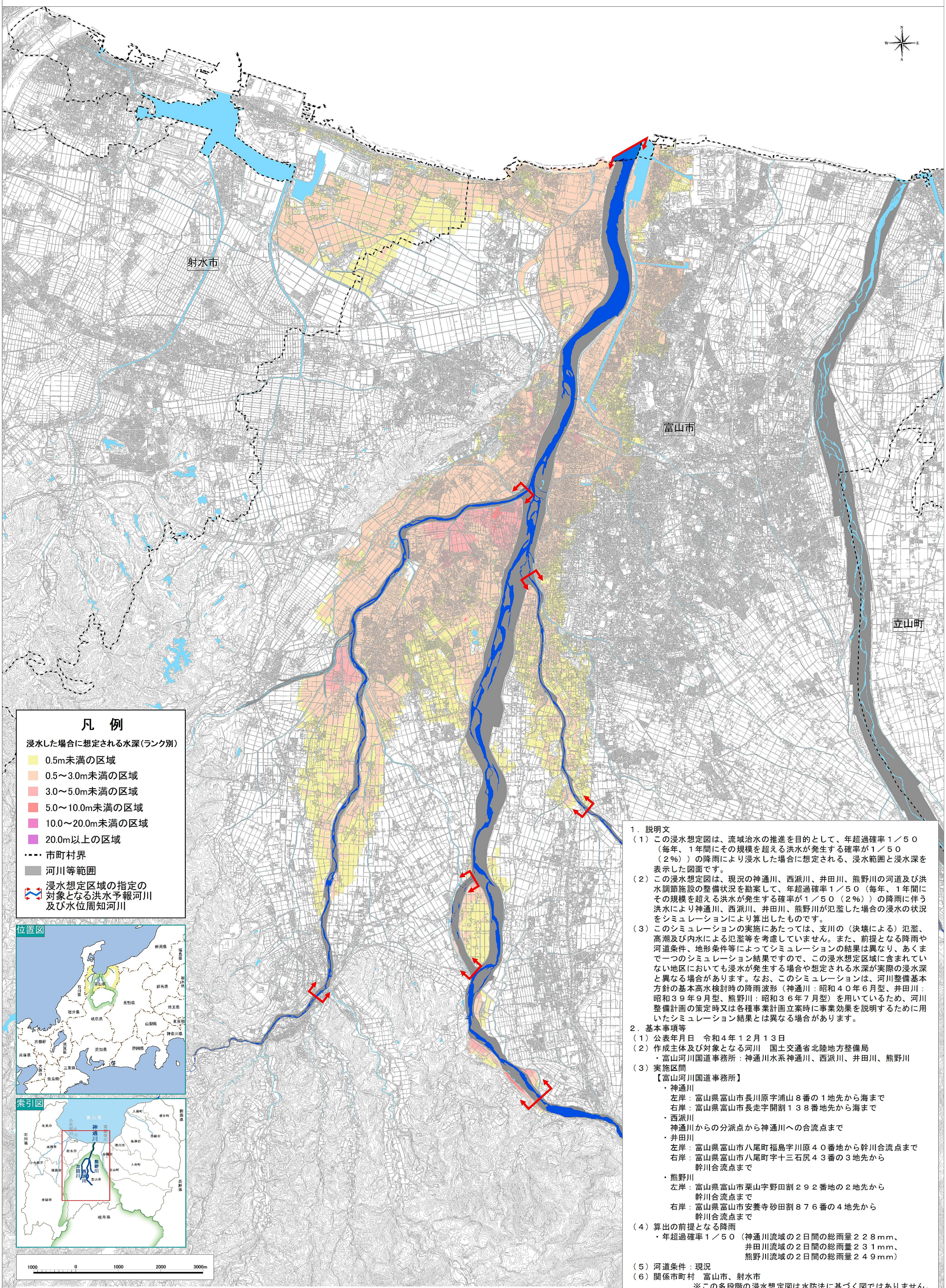
神通川水系　国管理河川の浸水想定図（1/50規模降雨）
【現況河道】

暫定版



１．説明文

（１）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率１／５０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／５０（２%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

（２）この浸水想定図は、現況の神通川、西派川、井田川、熊野川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／５０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／５０（２%））の降雨に伴う洪水により神通川、西派川、井田川、熊野川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（３）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定区域に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（神通川：昭和４０年６月型、井田川：昭和３９年９月型、熊野川：昭和３６年７月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

２．基本事項等

（１）公表年月日　令和４年１２月１３日

（２）作成主体及び対象となる河川　国土交通省北陸地方整備局
・富山河川国道事務所：神通川水系神通川、西派川、井田川、熊野川

（３）実施区間
【富山河川国道事務所】
・神通川
左岸：富山県富山市長川原字浦山８番の１地先から海まで
右岸：富山県富山市長走字開割１３８番地先から海まで
・西派川
神通川からの分派点から神通川への合流点まで
・井田川
左岸：富山県富山市八尾町福島字川原４０番地から幹川合流点まで
右岸：富山県富山市八尾町字十三石尻４３番の３地先から幹川合流点まで
・熊野川
左岸：富山県富山市栗山字野田割２９２番地の２地先から幹川合流点まで
右岸：富山県富山市安養寺砂田割８７６番の４地先から幹川合流点まで

（４）算出の前提となる降雨
・年超過確率１／５０（神通川流域の２日間の総雨量２２８mm、井田川流域の２日間の総雨量２３１mm、熊野川流域の２日間の総雨量２４９mm）

（５）河道条件：現況

（６）関係市町村　富山市、射水市

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 396」）